

CBWでの統合パケットキャプチャ

目的

この記事の目的は、ファームウェアバージョン10.8.1.0以降のCisco Business Wireless 140/240シリーズの新しいパケットキャプチャ機能について説明することです。

適用可能なデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBW140 | 10.8.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- CBW145 | 10.8.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- CBW240 | 10.8.1.0([最新バージョンをダウンロード](#))

はじめに

CBWファームウェアバージョン10.8.1.0では、強化されたトラブルシューティング機能またはパフォーマンス最適化のために、統合されたパケットキャプチャ機能が追加されています。

パケットキャプチャ機能を使用すると、アクセスポイント(AP)またはメッシュエクステンダ(ME)のイーサネットインターフェイスを通過するTCP、UDP、またはすべてのIPトラフィックをキャプチャして保存できます。ファイルは標準のPCAPファイルとしてキャプチャされ、[Wireshark](#)またはその他のネットワークプロトコルアナライザでダウンロードして分析できます。APとMEのスペースが限られているため、パケットキャプチャは5 MBに制限されています。

同時に実行できるパケットキャプチャは1つだけであることにも注意してください。

アクセスパケットキャプチャ

パケットキャプチャ機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

手順 1

CBW APにログインします。

Cisco Business Wireless Access Point

Welcome! Please click the login button to enter your user name and password



手順 2

画面の上部にある双方向矢印をクリックして、エキスパートビューに移動します。



手順 3

Monitoring > Network Summary > Access Pointsメニューに移動します。



Monitoring



Network Summary

Access Points

手順 4

データをキャプチャするAPまたはMEをクリックして選択します。

Access Points



2.4GHz



5GHz

AP Name	Role	Type
CBW140-1		Primary AP
CBW140-2		Primary Capa...
cbw240		Primary Capa...
CBW145		Primary Capa...
CBW141		Mesh Extender

手順 5

画面下部付近のPacket Captureタブをクリックします。

CBW140-1 DETAILS

CLIENTS

RF TROUBLESHOOT

SPECTRUM INTELLIGENCE

TOOLS

PACKET CAPTURE

SYSLOG

Note:

パケットキャプチャのオプションが表示されない場合は、まだBasicビューであるか、イーサネットポートがないためパケットキャプチャをサポートしないCBW142ACMを使用しています。

手順 6

キャプチャするプロトコルを設定します。次のオプションがあります。

- IP
- TCP
- UDP

CBW140-1 DETAILS

CLIENTS

RF TROUBLESHOOT

SPECTRUM INTELLIGENCE

The screenshot shows a configuration panel for CBW140-1. It includes three tabs: CLIENTS, RF TROUBLESHOOT, and SPECTRUM INTELLIGENCE. Under the CLIENTS tab, there are three sections: 'Interface' with radio buttons for 'Wired' (selected) and 'Primary AP'; 'Wired Interface' with a radio button for '0' (selected); and 'Protocol' with radio buttons for 'IP' (selected), 'TCP', and 'UDP'. The 'Protocol' section is highlighted with a red box. Below these sections are three buttons: 'Start', 'Stop', and 'Download'.

Note:

インターフェイスと有線インターフェイスの設定は、1つのインターフェイスしかない非プライマリAPでは設定できません。

ステップ7

CBW240 (上のイメージ)、CBW 141ACM (中央のイメージ)、CBW145 (下のイメージ) などのマルチインターフェイスデバイスでは、プロトコルの選択に加えて、キャプチャするイーサネットポートを選択できます。

- イーサネット0は常に有線ネットワークに接続するアップリンクポートであり、他のすべてのポートはブリッジポートです。
- CBW141ACMでは、すべてのポートがブリッジポートです。

CBW240 DETAILS

CLIENTS RF TROUBLESHOOT SPECTRUM INTELLIGENCE TOOLS PACKET CAPTURE

Interface Wired ⓘ

Wired Interface 0 1

Protocol IP TCP UDP

CBW141

CLIENTS RF TROUBLESHOOT SPECTRUM INTELLIGENCE TOOLS PACKET CAPTURE

Interface Wired ⓘ

Wired Interface 0 ⓘ 1 2 3

Protocol IP TCP UDP

CBW145

CLIENTS RF TROUBLESHOOT SPECTRUM INTELLIGENCE TOOLS PACKET CAPTURE

Interface Wired ⓘ

Wired Interface 0 1 2 3

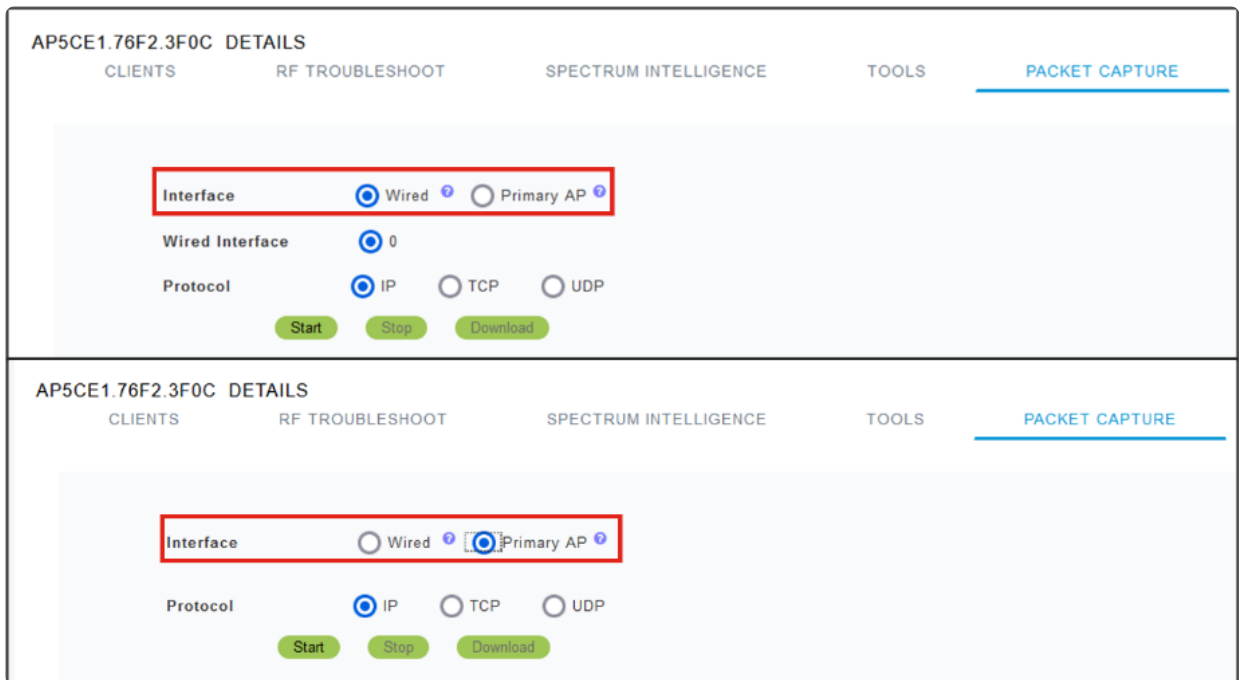
Protocol IP TCP UDP

Note:

CBW145のパススルーポートでは、パケットキャプチャを設定できません。

手順 8

プライマリAPでは、イーサネットポートを通過する有線トラフィックをキャプチャすることも、プライマリAPとの間でやり取りされるトラフィックをキャプチャすることもできます。これは、内部CBW通信のキャプチャとトラブルシューティングに役立ちます。



手順 9

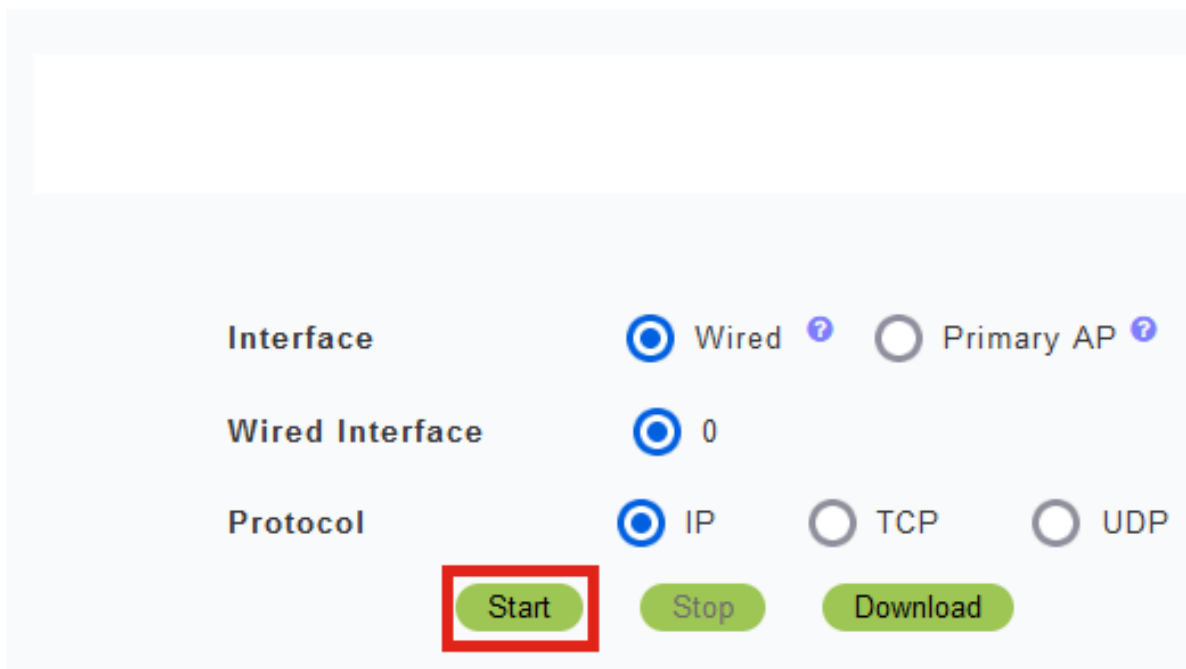
キャプチャを実行するには、Startボタンをクリックします。

CBW140-1 DETAILS

CLIENTS

RF TROUBLESHOOT

SPECTRUM



Packet Capture In progress通知が画面に表示されます。

Packet Capture In progress

The screenshot shows a configuration panel with the following settings: Interface: Wired [?] Primary AP [?]; Wired Interface: 0; Protocol: IP TCP UDP. At the bottom, there are three buttons: Start, Stop, and Download. A red box highlights the text 'Packet Capture In progress' at the top right of the interface.

手順 10

これにより、キャプチャをStopをクリックするか、バッファがいっぱいになるまで、トラフィックがキャプチャされます。キャプチャが停止すると、ファイルが準備され、バックグラウンドTFTPプロセスを介してプライマリAPロールに転送されます。

Packet Capture Stopped. Please wait until the capture file is ready for download

The screenshot shows the same configuration panel as in step 10. The 'Stop' button is now highlighted with a red box, and a red arrow points to it from the left. The text 'Packet Capture Stopped. Please wait until the capture file is ready for download' is displayed at the top right in a red box.

手順 11

キャプチャファイルの準備ができたなら、Downloadをクリックします。

Capture File is ready for Download

The screenshot shows the same configuration panel. The 'Download' button is now highlighted with a red box. The text 'Capture File is ready for Download' is displayed at the top right in a blue box.

Note:

ファイルはダウンロード後に削除されます。キャプチャファイルは、ファイルをダウンロードする前にプライマリAPをリブートした場合にも削除されます。

結論

やったぞ！CBWアクセスポイントでパケットキャプチャを正しく実行できました。

CBWについてさらに記事を探しているなら、以下のタグをクリックしてください。

[よく寄せられる質問 \(FAQ\)](#) [Radius Firmware Upgrade](#) [RLAN アプリケーションプロファイリング](#) [クライアントのプロファイリング](#) [プライマリAPツール Umbrella](#) [WLANユーザ Logging](#) [トラフィックシェーピング](#) [Rogues](#) [干渉源](#) [構成管理](#) [ポート設定メッシュモード](#) [CBWメッシュネットワーク](#) [へようこそ](#) [電子メール認証とRADIUSアカウントिंगを使用したゲストネットワーク](#) ([「トラブルシューティング」](#)) [CBWでのDraytekルータの使用](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。